

遊女、マル、ラハブ
聖母、ルツ、ウリヤの妻

マタイによる福音書

血→聖

イエズ(ヨヰ?)

1

- 1 アブラハムの子であるダビデの子、イエス・キリストの系図
- 2 アブラハムはイサクの父であり、イサクはヤコブの父、ヤコブはユダとその兄弟たちとの父
 - 3 ユダはタマルによるパレスとザラとの父、パレスはエスロンの父、エスロンはアラムの父
 - 4 アラムはアミナダブの父、アミナダブはナアソンの父、ナアソンはサルモンの父
 - 5 サルモンはラハブによるボアズの父、ボアズはルツによるオベデの父、オベデはエッサイの父
 - 6 エッサイはダビデ王の父であった
 - 7 ダビデはウリヤの妻によるソロモンの父であり、ソロモンはレハベアムの父、レハベアムはアビヤの父、アビヤはアサの父
 - 8 アサはヨサバテの父、ヨサバテはヨラムの父、ヨラムはウジヤの父
 - 9 ウジヤはヨタムの父、ヨタムはアハズの父、アハズはヒゼキヤの父
 - 10 ヒゼキヤはマナセの父、マナセはアモンの父、アモンはヨシヤの父
 - 11 ヨシヤはバビロンへ移されたころ、エコニヤとその兄弟たちとの父となった
 - 12 バビロンへ移されたのち、エコニヤはサラテルの父となった。サラテルはゾロバベルの父
 - 13 ゾロバベルはアビウデの父、アビウデはエリヤキムの父、エリヤキムはアゾルの父
 - 14 アゾルはサドクの子、サドクはアキムの父、アキムはエリウデの父
 - 15 エリウデはエレアザルの父、エレアザルはマタンの子、マタンはヤコブの父
 - 16 ヤコブはマリヤの夫ヨセフの父であった。このマリヤからキリストといわれるイエズがお生れになった
 - 17 だから、アブラハムからダビデまでの代は合わせて十四代、ダビデからバビロンへ移されるまでは十四代、そして、バビロンへ移されてからキリストまでは十四代である。

イザヤ7:

1

- 18 イエス・キリストの誕生の次第はこうであった。母マリヤはヨセフと婚約していたが、まだ一緒にいない前に、聖霊によって身重になった
- 19 夫ヨセフは正しい人であったので、彼女のことが公けになることを好まず、ひそかに離縁しようと決心した
- 20 彼がこのことを思いめぐらしていたとき、主の使が夢に現れて言った、「ダビデの子ヨセフよ、心配しないでマリヤを妻として迎えるがよい。その胎内に宿っているものは聖霊によるのである
- 21 彼女は男の子を産むであろう。その名をイエスと名づきなさい。彼は、おのれの民をそのもろもろの罪から救う者となるからである」
- 22 すべてこれらのことが起つたのは、主が預言者によって言われたことの成就するためである。すなわち、
- 23 「見よ、おとめがみごもつて男の子を産むであろう。その名はインマヌエルと呼ばれるであろう」
- これは、「神われらと共にいます」という意味である
- 24 ヨセフは眠りからさめた後に、主の使が命じたとおりに、マリヤを妻に迎えた
- 25 しかし、子が生れるまでは、彼女を知ることにはなかつた。そして、その子をイエスと名づけた

民13:16

聖母

ヨセフ

主の御子

イスラエルの

ヨヰ

ミルヤム (モーセ)

マタイによる福音書

ベツレヘム
- 10人の家

やみ → 星

(モーセ)

10デ
出エ1: パロ
助産婦

創43: 20日
ヤコブが
乳香・没薬・銀

10デ - パロ

創37: ヨセフの夢
乳香・没薬・銀

救い主ヨセフ
救い主ヨセフ(エライム族)

ダビデの子ヨセフ
ベツレヘム(ダビデ・ルツ)

10デ - ナザレ

1043デに逃げる子

ヨセフ
創39: 主が女に1子
40: 監の解き明かし
ヨセフ

ミカ5:2

2

1 イエスがヘロデ王の代に、ユダヤのベツレヘムでお生れになったとき、見よ、東からきた博士たちがエルサレムに着いて言った、

2 「ユダヤ人の王としてお生れになったかたは、どこにおられますか。わたしたちは東の方でその星を見たので、そのかたを拝みにきました」。

3 ヘロデ王はこのことを聞いて不安を感じた。エルサレムの人々もみな、同様であった。

4 そこで王は祭司長たちと民の律法学者たちとを全部集めて、キリストはどこに生れるのかと、彼らに問いただした。

5 彼らは王に言った、「それはユダヤのベツレヘムです。預言者がこうして書いています、

6 「ユダの地、ベツレヘムよ、おまえはユダの君たちの中で、決して最も小さいものではない。おまえの中からひとりの君が出て、わが民イスラエルの牧者となるであろう」。

7 そこで、ヘロデはひそかに博士たちを呼んで、星の現れた時について詳しく聞き、

8 彼らをベツレヘムにつかわして言った、「行って、その幼な子のことを詳しく調べ、見つかったらわたしに知らせてくれ。わたしも拝みに行くから」。

9 彼らは王の言うことを聞いて出かけると、見よ、彼らが東方で見た星が、彼らより先に進んで、幼な子のいる所まで行き、その上にとどまった。

10 彼らはその星を見て、非常な喜びにあふれた。

11 そして、家にはいつて、母マリヤのそばにいる幼な子に会い、ひれ伏して拝み、また、宝の箱をあけて、黄金・乳香・没薬などの贈り物をささげた。

12 そして、夢でヘロデのところへ帰るとのみ告げを受けたので、他の道をとって自分の国へ帰って行った。

ルツ
ダビデ
(ボアス
十オミ)

エレヤ31:15
ヨセフ・ベニヤミン

イザヤ11:1

2

13 彼らが帰って行ったのち、見よ、主の使が夢でヨセフに現れて言った、「立って、幼な子とその母を連れて、エジプトに逃げなさい。そして、あなたに知らせるまで、そこにとどまっていなさい。ヘロデが幼な子を探し出して、殺そうとしている」。

14 そこで、ヨセフは立って、夜の間に幼な子とその母とを連れてエジプトへ行き、

15 ヘロデが死ぬまでそこにとどまっていた。それは、主が預言者によって「エジプトからわが子を呼び出した」と言われたことが、成就するためである。

16 さて、ヘロデは博士たちにだまされたと知って、非常に立腹した。そして人々をつかわし、博士たちから確かめた時に基いて、ベツレヘムとその附近の地方にいる二歳以下の男の子を、ことごとく殺した。

17 こうして、預言者エレミヤによって言われたことが、成就したのである。

18 「叫び泣く大いなる悲しみの声がラマで聞えた。ラケルはその子らのためになげいた。子らぐもはやいないので、慰められることさえ願わなかった」。

19 さて、ヘロデが死んだのち、見よ、主の使がエジプトにいるヨセフに夢で現れて言った、

20 「立って、幼な子とその母を連れて、イスラエルの地に行け。幼な子の命をねらっていた人々は、死んでしまった」。

21 そこでヨセフは立って、幼な子とその母とを連れて、イスラエルの地に帰った。

22 しかし、アケラオがその父ヘロデに代ってユダヤを治めていると聞いたので、そこへ行くことを恐れた。そして夢でみ告げを受けたので、ガリラヤの地方に退き、

23 ナザレという町に行つて住んだ。これは預言者たちによって、「彼はナザレ人と呼ばれるであろう」と言われたことが、成就するためである。

母24p.

Exd. 4:22-23 初子
→ 12:-13: 過越

水 → 聖
エリヤ

ヨナ3:ニネベ悔改
40日
偽預言者
ヘブライ

エリヤ 17440:3

3

エリヤ

1 そのころ、バプテスマのヨハネが現れ、ユダヤの荒野で教を宣べて言った。
2 「悔い改めよ、天国は近づいた」。
3 預言者イザヤによって、「荒野で呼ばれる者の声がある、

「主の道を備えよ、その道筋をまっすぐにせよ」
と言われたのは、この人のことである。

4 このヨハネは、らくだの毛じろもを着物にし、腰に皮の帯をしめ、いなごと野蜜とを食物としていた。

5 すると、エルサレムとユダヤ全土とヨルダン附近一帯の人々が、ぞくぞくとヨハネのところに出てきて、

6 自分の罪を告白し、ヨルダン川でヨハネからバプテスマを受けた。

7 ヨハネは、パリサイ人やサドカイ人が大ぜいバプテスマを受けようとしてきたのを見て、彼らに言った、「まむしの子らよ、追ってきている神の怒りから、おまえたちはのがれられると、だれが教えたのか。」

8 だから、悔改めにふさわしい実を結べ。

9 自分たちの父にはアブラハムがあるなどと、心の中で思ってもみるな。おまえたちに言っておく、神はこれらの石ころからでも、アブラハムの子を起すことができるのだ。

10 斧がすでに木の根もとに置かれている。だから、良い実を結ばない木はことごとく切られて、火の中に投げ込まれるのだ。

11 わたしは悔改めのために、水でおまえたちにバプテスマを授けている。しかし、わたしのあとから来る人はわたしよりも力のあるかたで、わたしはそのくつをぬがせてあげる値うちもない。このかたは、聖霊と火とによっておまえたちにバプテスマをお授けになるであろう。

12 また、箕を手を持って、打ち場の麦をふるい分け、麦は倉に納め、からは消えない火で焼き捨てるであろう」。

23:1:8エリヤ

3

13 そのときイエスは、ガリラヤを出てヨルダン川に現れ、ヨハネのところに来て、バプテスマを受けようと言った。

14 ところがヨハネは、それを思いとどまらせようとして言った、「わたしこそあなたからバプテスマを受けるはずなのに、あなたがわたしのところにおいでになるのですか」。

15 しかし、イエスは答えて言われた、「今は受けさせてもらいたい。このように、すべての正しいことを成就するのは、われわれにふさわしいことである」。そこでヨハネはイエスの言われるとおりにした。

16 イエスはバプテスマを受けるとすぐ、水から上がられた。すると、見よ、天が開け、神の御霊がはどのように自分の上に下ってくるのを、ごらんになった。

17 また天から声があった、「これはわたしの愛する子、わたしの心にかなう者である」。

20. → 先
(IIP)

190の預言者
バビロンの預言者
(偽預言者)

40日40夜

- 創7: 洪水
- 出24: 18 } モーセ
- 出34: 28 } シナイ
- 申9: -x5 } 十戒

15/19: 8 エイハ、ホレブ
(契約を捨て預言者を殺す)

40日

- ヨハニ 2: 16
- ヨハニ 7: 16

(バビロン捕囚から)
. 70年の後

預言者ハガイ、ゼカリヤ、
主の霊

- 1: 11-14
- 3: 1-10
- 14: 4 主の名は
- 14: 9 主の子

エルサレム神殿の再建

- ゼカリヤ
- 大祭司ヨシヤ

申6: 詩91: 11-12 申8:

11さて、イエスは彼に言われた、「『主なるあなたの神を試みてはならない』とまた書いてある。』」
8次に悪魔は、イエスを非常に高い山に連れて行き、この世のすべての国々とその栄華とを見せて
9言った、「もしあなたが、ひれ伏してわたしを拝むなら、これらのものを皆あなたにあげましょう。』」
10するとイエスは彼に言われた、「サタンよ、退け。『主なるあなたの神を拝し、ただ神のみ仕えよ』と書いてある。』」
11そこで、悪魔はイエスを離れ去り、そして、御使たちがみもとにきて仕えた。

申6: 詩91: 11-12 申8:
7イエスは彼に言われた、「『主なるあなたの神を試みてはならない』とまた書いてある。』」
8次に悪魔は、イエスを非常に高い山に連れて行き、この世のすべての国々とその栄華とを見せて
9言った、「もしあなたが、ひれ伏してわたしを拝むなら、これらのものを皆あなたにあげましょう。』」
10するとイエスは彼に言われた、「サタンよ、退け。『主なるあなたの神を拝し、ただ神のみ仕えよ』と書いてある。』」
11そこで、悪魔はイエスを離れ去り、そして、御使たちがみもとにきて仕えた。

申8:
1 イエスは答えて言われた、「『人はパンだけで生きるものではなく、神の口から出る一つ一つの言で生きるものである』と書いてある。』」
2 それから悪魔は、イエスを聖なる都に連れて行き、宮の頂上に立たせて
3 言った、「もしあなたが神の子であるなら、下へ飛びお降りてごらんさい。『神はあなたのために御使たちにお命じになると、あなたの足が石に打ちつけられないように、彼らはあなたを手でささえるであろう』と書いてありますから。』」

11/19: - (バビロン捕囚)
4

12さて、イエスはヨハネが捕えられたと聞いて、ガリラヤへ退かれた。
13そしてナザレを去り、ゼブルンとナフタリとの地方にある海べの町カペナウムに行き住まわれた。
14これは預言者イザヤによって言われた言が、成就するためである。
15 『ゼブルンの地、ナフタリの地、海に沿う地方、ヨルダンの向こうの地、異邦人のガリラヤ、
16 暗黒の中に住んでいる民は大いなる光を見、死の陰に住んでいる人々に、光がのぼった。』
17 この時からイエスは教を直へはじめて言われた、「悔い改めよ、天国は近づいた。』」

エイハの地? カルキル山